

リーダーもメンバーも輝くための管理者向け講座

～ やる気を育むコミュニケーションとマネジメントに活かす心理学 ～

去る、11月6日(水)に、管理職(候補)の方を対象に、職場の中で円滑な人間関係を築けるよう、聴き方や表現の仕方・感情の取り扱い等、リーダーシップを発揮するために必要なコミュニケーションを心理学の観点から学び、スキルアップを目指す講座を開催し、39社64名の方が参加されました。

講師として、認定心理士・産業カウンセラーとして企業や官公庁、ホテル、病院等でビジネスマナーやコミュニケーション研修、講演活動を実施するなど幅広く活躍されている、オフィスプリリアント代表、坂名城初美氏をお招きし、受講生にエゴグラム(人間関係の心理学理論に基づいて作られた性格診断テスト)を実際にやってもらい、その結果から見えること、それぞれの領域の方に合った対処の仕方や指導方法、また、やる気を育むコミュニケーション、リーダーの自分育てとキャリア形成など、ご自身のカウンセリング体験談なども交えながらリーダーに必要とされるコミュニケーションについて学びました。



〈講師〉 坂名城 初美氏

オフィスプリリアント代表 / 認定心理士、産業カウンセラー、コミュニケーショントレーナー

県内企業勤務後、県外の人材開発会社やマナースクール等で教育業務に従事。1997年に教育インストラクターとして独立。企業や官公庁、ホテル、病院等でビジネスマナーやコミュニケーション研修、後援活動を実施。2005年から産業カウンセラー。専門学校非常勤講師、大学でのセミナー、保育・看護指導者養成を併任。

～ 受講生の声 ～

- ・一人一人に合わせたコミュニケーションを取り、段階を踏んで信頼関係を築いていくことが必要だということが知れた。
- ・管理職の役割をしっかりと自覚し、セルフコントロールもうまくできるようになることが必要だということ。
- ・他社を理解するためには、まずは自己理解、自己を客観視することが出来ていないといけないと感じた。
- ・相手の存在や考え方をまずは認める、受け入れることが印象に残りました。
- ・TPOに応じた引き出しの使い方を意識すること、また相手の心を開かせる話し方を大切にしたい。
- ・人間力、ヒューマンスキルを高めて、相手にコミットした会話を意識するということが大事にしたい。
- ・しっかりスタッフ一人一人と向き合うことの大切さ、が1番印象に残りました。
- ・プラスのストロークを貯めておく、足りなくなったら貰いにいくということ、実践したいです。
- ・レディネスに合わせたリーダーシップ理論やカウンセリング手法はとても参考になりました。
- ・ヒューマンスキルを高めることで取り越し苦労しないように、事実と事実以外を分けることが大切だと学びました。
- ・上司にも今回の講座の内容、指導方法などを伝えたいと思いました。
- ・エゴグラムを使い、職員それぞれの特性を知り、活かしていきたい。
- ・リーダーに必要なことは、特別な知識やノウハウではなく、相手を理解し寄り添うことから始めることが大事と学びました。

